

特集

山岳博物館の取り組み ライチョウの飼育と繁殖

主な内容

- ④ 北アルプス国際芸術祭通信
- ⑤ インフルエンザ予防接種
- ⑦ アルプスマラソンに伴う交通規制
- ⑪ 生涯学習
- ⑫ 情報ステーション

ライチョウの 飼育と繁殖



令和元年6月15日
今年のつがい(後ろがメス、手前がオス)

山岳博物館での飼育の歴史

山岳博物館では昭和38年からライチョウの飼育を行い、昭和44年には繁殖に成功しています。しかしながら、ライチョウの飼育には分からないことが多く、試行錯誤の連続でした。

当時の飼育の目的の一つは「現地での生態調査では解明できない生理や病理・遺伝的な分野を、飼育して知見を得ること」。もう一つは「万が一に野生のライチョウが絶滅しそうになった時に、飼育下のライチョウを放鳥できるように飼育技術を習得しておくこと」でした。

昭和58年7月には最大数の



昭和50年7月11日
冷房装置が整備された飼育舎でのひな



昭和56年10月
飼育舎で親鳥が育てたひなたち

36羽を飼育、昭和61年6月24日には5世代目も誕生しましたが、盲腸機能を生かす餌の開発、細菌やウイルスに対する防疫などに問題があり、順調に世代交代ができず、平成16年2月17日のオス1羽の死をもって、ライチョウの飼育がいったん途絶えました。その時、大町市は飼育に向けて検討しましたが、国家的な事業であることから、国の動向を見極めてから再開することとしました。

ライチョウ飼育の再開

平成24年、ライチョウは環境省のレッドリストの見直し

で「絶滅の危険が増大している」から「近い将来、野生での絶滅の危険性が高い」になり、国(環境省、文化庁、林野庁)が主導してライチョウの保全に取り組むことになりました。環境省の計画では、生息現地での生息域内保全と、動物園や博物館で飼育する生息域外保全の2本立てで事業を進めることとなりました。飼育の目的は「野生復帰させ得る資質を有する個体群の形成を念頭に、飼育・繁殖技術確立し、種の保存と科学的知見の集積を図る」であり、約50年前に山岳博物館が立てた目的とほぼ同じものです。

平成27年から富山市ファミリーパークと上野動物園でライチョウの飼育が再び行われ、山岳博物館は翌年から飼育を再開しました。

ライチョウの展示

平成31年3月15日から、山岳博物館の飼育施設でライチョウをご覧いただけるようになりました。展示をしているライチョウは平成29年に山岳博物館でふ化したメスです。

展示開始時には真っ白な冬の姿でしたが、現在は茶褐色の夏姿です。公開してから大勢の人にお越しいただきましたが、ライチョウは人がいることによるストレスを起こすこともなく、愛らしい姿を見せています。



平成31年3月15日
多くの人でにぎわった公開初日

令和元年の繁殖

当初、オス2羽、メス4羽を飼育していました。このことから系統的に適当である1組をつがいとし、繁殖の準備をしました。つがいのオスは平成28年に乗鞍岳で卵を捕獲し山岳博物館で育てた個体、メスは平成29年に上野動物園で



平成28年6月30日
乗鞍岳で採卵してふ化したひな

産卵後に山岳博物館に移動して育てた個体です。

つがいのメスは20個の卵を産みました。これを3つのグループに分けて人工ふ化をしました。最初のグループは、6月27日～28日に4羽ふ化しましたが、ふ化後10～25日目ですべて死に、死因を大学で精査している最中です。

2番目のグループは、遺伝的多様性の保持のため那須どうぶつ王国に1個移動させ、7月14日にふ化しましたが、ふ化後4日目で死に至りました。

3番目のグループは、7月14日に山岳博物館で3羽ふ化

し、順調に育っています。野生のライチョウのひなは親に頼って生活していますが、今年は親の声の代わりとして落語のCDを流してみました。落語を流しているときには餌を食べ歩き回りますが、CDを止めると腰を下ろして静かになり、警戒するようになります。落語がひなを安心させる役目をしたようです。

ライチョウの成長はとても早く、1日で約10gも増える

ことがあります。この時にトラブルなどがあると体重の増加が見られず死につながってしまうことがあります。



平成29年7月1日
16年ぶりに博物館で
産卵された卵から
ふ化したひな

現状とこれから

9月18日現在、見かけの大きさは親と変わらず、体重は約420gとなりました。声変わりも始まり、成鳥の声になってきました。

例年10～11月には各飼育施設では体調不良が見られ、重症化する個体もあります。この時期にどう

してこのような症状が現れるのか分かっていませんが、注意深く観察をして飼育に当たります。

12月になると羽の色が白くなり、冬の姿は翌年の3月までです。冬のライチョウを見るには冬山に登らなくてはなりません。山岳博物館では午前11時～午後3時に公開していますので、

ぜひ白い冬の姿のライチョウをご覧ください。ライチョウの体調によっては公開を見合わせたり、公開時間を短縮したりする場合がありますのでご了承ください。

■問い合わせ 山岳博物館

Tel 22・0211



平成31年3月17日
公開しているメスのライチョウ

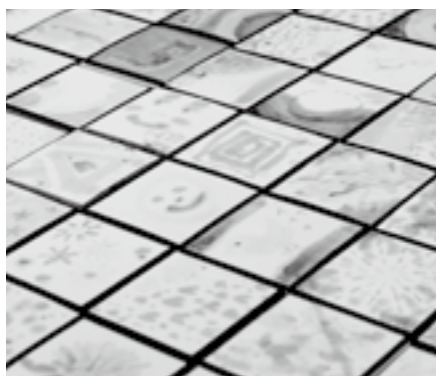
北アルプス国際芸術祭 通信

JAPAN ALPS ART FESTIVAL

「信濃大町草木染め隊」活動記録

信濃大町の「自然や資源」と「地域に根ざした芸術文化」を知る体験として、地域に生育する花や木を原料とする染料と和紙や布地を使った小物制作「草木染めワークショップ」を、24人の“信濃大町草木染め隊”メンバーが市内の小・中学生を対象に行っています。

ワークショップで子どもたちが制作したコースターやランチョンマットは来年の芸術祭で「おもてなし」アイテムとして市内の各店舗へ配布し使用してもらうことで、大町を訪れる人々への子どもたちの「おもてなし」の気持ちと、店舗（地域）と来訪者との交流のきっかけとなることが期待されます。



北アルプス国際芸術祭に向けてツアーガイドを募集!!

2020年の芸術祭期間中にオフィシャルツアーなどで大町市の自然・歴史・文化などの魅力ある特徴を多くの来訪者へ伝えるガイドを募集しています。ガイド未経験、大町市のことはまだ理解していない人でも大丈夫!! ガイドデビューに向けて11月より講習会（無料）を開催します。

お問い合わせは、大町市観光協会（TEL 22-0190）または北アルプス国際芸術祭実行委員会事務局までお願いします。

事務局移転のお知らせ

北アルプス国際芸術祭実行委員会事務局の事務所を10月7日付で信濃大町駅前インフォメーションセンターに移転します。連絡先および所在地は以下のとおりになります。

ご迷惑をお掛けしますが、ご承知いただきますようお願いいたします。

所在地：〒398-0002 長野県大町市大町 3168 番地 9
TEL：0261-85-0133 FAX：0261-85-4133
E-mail：info@shinano-omachi.jp



■問い合わせ 北アルプス国際芸術祭実行委員会事務局（まちづくり交流課国際芸術祭推進担当内）

TEL：0261-85-0133 FAX：0261-85-4133 E-mail：info@shinano-omachi.jp

〒398-0002 長野県大町市大町3168番地9 公式ホームページ <https://shinano-omachi.jp>

北アルプス国際芸術祭

検索

高齢者と中学3年生・高校3年生の

インフルエンザ予防接種

市では、高齢者と15歳および18歳に達する人のインフルエンザ予防接種への助成を行います。インフルエンザは、予防接種をすることで、発病、重症化を防ぐのに有効といわれていますので、この機会に受けましょう。

■問い合わせ 中央保健センター TEL・有線23-4400



高齢者

インフルエンザ予防接種を希望する人は、市役所、市八坂・市美麻支所、中央保健センター、医療機関などにある「インフルエンザ予防接種について」の説明書をお読みの上、直接、実施医療機関にお申し込みください。

■対象 いずれも市内に住所がある人

▷接種時に満65歳以上の人

▷満60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器に重い病気がある人(身体障害者手帳1級または1級相当の人)

■期間 10月1日(火)～令和2年1月31日(金)

■対象回数 1回 ※対象外は全額自己負担

■費用 個人負担額1,200円 接種時に医療機関にお支払いください。(生活保護受給者は無料)

■持ち物 健康保険証、個人負担額

■実施医療機関 【表1】の実施医療機関で接種してください。かかりつけ医が実施医療機関以外の人、かかりつけ医と相談の上、実施医療機関で接種してください。

■その他 やむを得ず実施医療機関以外で接種する場合は、事前に中央保健センターにご連絡ください。
※連絡せずに接種した場合は、助成対象になりません。

中学3年生・高校3年生

15歳および18歳に達する人のインフルエンザ予防接種費用の一部を助成します。対象者には通知と予診票を送ります。インフルエンザ予防接種を希望する人は、直接、実施医療機関にお申し込みください。

■対象 いずれも市内に住所がある人

▷平成16年4月2日～17年4月1日生まれの人

▷平成13年4月2日～14年4月1日生まれの人

■期間 10月1日(火)～令和2年1月31日(金)

■対象回数 1回 ※対象外は全額自己負担

■費用 個人負担額1,000円 接種時に医療機関にお支払いください。

■持ち物 健康保険証、個人負担額、予診票

■実施医療機関 【表1】の「15歳・18歳」欄の実施医療機関で接種してください。
※実施医療機関以外で接種した場合は全額自己負担になりますので、ご注意ください。

【表1】実施医療機関

市町村	医療機関名	電話番号	高齢者	15歳・18歳	予約	市町村	医療機関名	電話番号	高齢者	15歳・18歳	予約
大町市	大町総合病院	22-0415	○	○	要	池田町	北アルプス医療センターあづみ病院	62-3166	○	○	要
	市国民健康保険八坂診療所	26-2814	○	○	要		太田医院	62-1010	○	×	要
	市国民健康保険美麻診療所	29-2015	○	○	要		はーぶの里診療所	62-0210	○	○	要
	伊東医院	22-0077	○	○	要		平林メンタルクリニック	61-1577	○	○	要
	遠藤内科医院	22-0031	○	○	要		せりざわクリニック	62-3000	○	○	要
	小野医院	22-0047	○	○	要	松川村	おかむら眼科医院	62-6660	○	○	要
	大町協立診療所	26-5200	○	○	要		近藤医院	62-9187	○	○	要
	柿下クリニック	21-1230	○	○	要		西森整形外科	61-1700	○	○	要
	かさぎ皮ふ科	23-7723	○※1	×	要		松本クリニック	61-5151	○	○	要
	加藤診療所	22-0989	○	○	要		みどりクリニック	62-5225	○	○	要
	狩谷整形外科医院	22-7788	○	○	要	白馬村	吉村医院	61-5666	○	○	不要
	菊地クリニック	21-2580	○	○	要		若林医院	62-2105	○	○	要
	中澤医院	22-0252	○	○	要		北アルプス医療センター白馬診療所	75-4123	○	○	要
	永井眼科医院	22-1555	○※1	○	要		神城醫院	75-7050	○	○	要
	野村クリニック	85-0085	○	○	不要		栗田医院	72-2428	○	○	不要
	平林医院	22-2525	○	○	要		しんたにクリニック	75-4177	○	○	要
	平林耳鼻咽喉科医院	26-3030	○	○	不要	小谷村	横沢医院	72-2008	○	○	要
	最上整形外科クリニック	23-3300	○	×	要		小谷村国民健康保険 小谷村診療所	82-2044	○	×	要
	横澤内科医院	22-0371	○	○	不要						

※1 かかりつけ患者のみ

請求手続きはお早めに！

10月1日から

年金生活者支援 給付金制度が 始まります

日本年金機構や厚生労働省が、
□座番号をお聞きしたり、手
数料などの金銭を求めたりす
ることはありません。

年金生活者支援給付金は、

公的年金などの収入・所得額
が一定基準額以下の年金受給
者の生活を支援するために、
年金に上乗せして支給される
ものです。

受け取りには請求書の提出
が必要です。ご案内や事務手
続きは、日本年金機構（年金
事務所）が行います。

■対象

▽老齢基礎年金を受給し、次
の要件を全て満たしている人
①65歳以上
②世帯全員の個人住民税が非
課税

③年金収入額とその他所得額
の合計が約88万円以下

▽障害基礎年金・遺族基礎年
金を受給し、前年の所得額が
約462万円以下の人

■請求手続き

▽平成31年4月1日以前から
年金を受給している人

対象者には、日本年金機構
より、請求手続きのご案内が
9月上旬以降順次届きます。
同封のがき（年金生活者支
援給付金請求書）に記入の上、
提出してください。

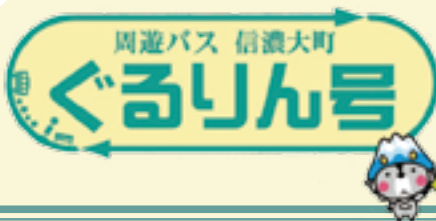
▽平成31年4月2日以降に年
金を受給し始めた人

年金の請求手続きと併せて
請求書（年金生活者支援給付
金請求書）を提出してくださ
い。

■問い合わせ

給付金専用ダイヤル
0570・05・4092
（ナビダイヤル）

日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください



鷹狩山山頂

体験講座

秋の気持ちの良い陽気の中、鷹狩山山頂からの景色を楽しみながら、体を動かしたり、大町の伝統工芸を楽しんだりできる体験講座を開催します。周遊バスぐるりん号（東回りコース）で来場された人限定で、おおまびょうグッズをプレゼントします。自家用車でも来場・体験できますので、ぜひお越しください。

■日時・内容

▷松崎和紙 紙すき体験 10月19日（土）・20日（日）

午前10時～午後3時

大町の伝統工芸である松崎和紙の紙すき体験です。木の葉や花をすき込んだり、さまざまな色の原料を使ったりして自分だけのオリジナルのがきを作ろう。費用500円（材料費）、先着30人／日、1人2枚までです。

▷スラックライン体験 10月26日（土）・27日（日）

午前10時～午後3時

体幹トレーニングや健康に良いと注目されており、アウトドアレジャーや家族とのコミュニケーションとしても最適なアクティビティです。参加無料です。

■会場 鷹狩山山頂 展望台横

※雨天時は、エコハウスたかがり

■問い合わせ 観光課庶務管理係 TEL 市内線561・562



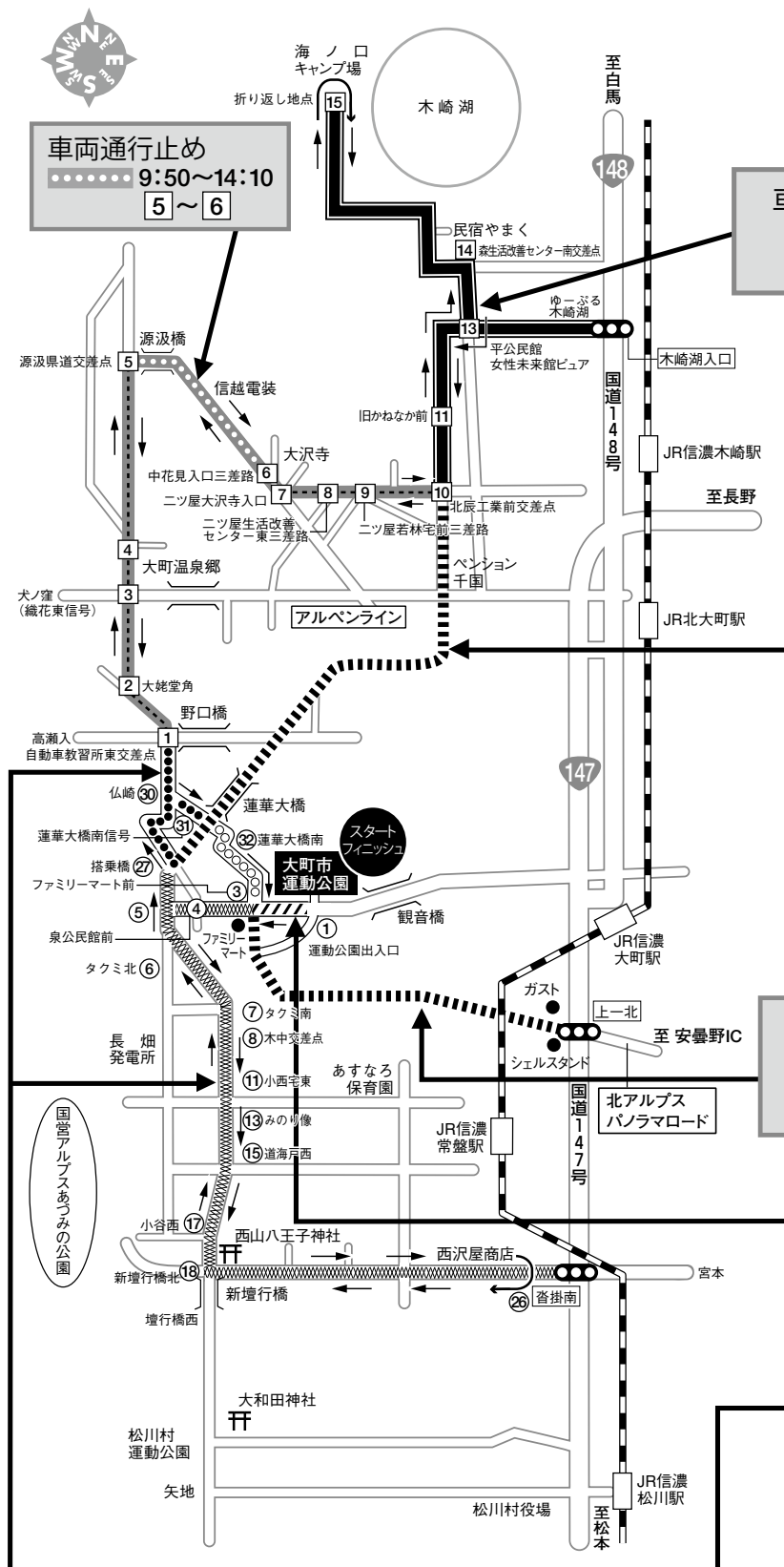
「第36回大町アルプスマラソン」に伴う交通規制

全国から集まったランナーに応援で大町のおもてなしを！

「第36回大町アルプスマラソン」を10月20日(日)に開催します。競技の時間帯にはコースとなる市内の道路を交通規制します。全国各地からのランナー約3,000人が以下の時間帯に走りますので、ぜひコース沿道で応援をお願いします。コース周辺の皆さんにはご迷惑をお掛けしますがご協力をお願いします。

■問い合わせ 大町アルプスマラソン実行委員会事務局 TEL22-7664 FAX85-5788

開催日 **10月20日(日)**
雨天決行



車両通行止め

10:00~13:30 ⑩~⑮

【ランナー通過予定時間】

	フルマラソン	ハーフマラソン
⑤	8:56~9:05	10:06~10:15
⑬	9:07~9:32	10:17~10:42
②⑥	9:18~10:00	10:28~11:10
⑬	9:30~10:28	10:40~11:38
⑤	9:41~10:55	10:51~12:05
③⑩	9:47~11:08	10:57~12:18
①	9:51~11:19	11:00~12:29
③	9:57~11:32	
⑤	10:04~11:49	
⑧	10:12~12:08	
⑬	10:20~12:28	
⑮	10:28~12:48	
⑬	10:37~13:07	
⑧	10:45~13:28	
⑤	10:53~13:47	
③	11:00~14:03	
①	11:05~14:16	
③⑩	11:09~14:25	11:04~12:38
③②	11:10~14:28	11:05~12:41

「.....部分」 8:30~15:00

「北辰工業前交差点」から「上一北交差点」
この区間は、渋滞が予想されますので、迂回して
いただきますようご協力をお願いいたします。

車両通行止め

8:30~15:00 ①~③
10:50~15:00 ③①~③
(下り車線通行可)

8:30~12:00
③~⑤~⑮~②⑥~②⑦
9:30~15:00
②⑦~①~③②

※国道147号・148号などをご利用ください。

家庭と地域で 子どもたちを 育む

地域子育てセミナー

大町市青少年育成市民会議では、同家庭教育部が中心となり、地域の子育ての力の向上を目的として、市内6地区で地域子育てセミナーを開催します。子育てに関する講演会や、親子・三世代交流体験活動などを行います。どなたでも参加可能な地区と、開催地区にお住まいの人のみを対象としている地区がありますので、ご注意ください。詳しくは、各公民館にお問い合わせください。

■問い合わせ 生涯学習課生涯学習・青少年係 TEL内線622

地域子育てセミナーとは？

心身共に健やかでたくましい子どもを育てるために、家庭や地域での子育てのあり方が問われています。

家庭は、子どもが基本的な生活習慣を身に付ける場であり、人間形成の基礎をつくる重要な役割を担っています。また、地域の人々が地域の子どもを育てる取り組みは、世代を超えた交流となり、子どもにとって大事な成長要素となります。

親や地域社会が果たすべき役割や、子どもたちへの具体的な関わり方をどのようにすればよいかを学ぶ機会として、地域子育てセミナーを毎年開催しています。

大町地区

子育てに関する講演会

■日時 12月1日(日)

午前10時～11時30分

■会場 サン・アルプス大町1階 研修室

■内容 信州大学出前講座による講演会

■対象 どなたでも

■申し込み 不要

■その他 託児あります。11月28日(木)までにお申し込みください。

■問い合わせ 大町公民館

TEL・有線22・9988

平地区

劇団「こまねずみ」の観劇会

■日時 12月1日(日)

午前10時～正午

▽受付 9時45分～

■会場 平公民館・女性未来館・ヒュア 講堂

■内容 劇団「こまねずみ」観劇会、豚汁の振る舞い ※かなり次第終了

■対象 どなたでも

■申し込み 不要

■問い合わせ 平公民館・女性未来館・ヒュア
TEL・有線22・0694

常盤地区

親子で楽しむ工作、料理作り

■日時 11月10日(日)

午前9時30分～正午

▽受付 9時15分～

■会場 常盤公民館

■対象 常盤地区にお住まいの人

社地区

親子のふれあい広場

■日時 11月3日(日)

午前9時30分～午後1時

■会場 社公民館

■内容 物作り、読み聞かせ、餅つき

■対象 社地区にお住まいの人

■持ち物 箸、おわん、皿、飲み物、上履き

■申し込み 10月30日(水)までに、電話または直接、社公民館へ。

■問い合わせ 社公民館

TEL・有線22・0378

八坂地区

親子で楽しむ工作、料理作り

■日時 11月30日(土)

午前9時30分～午後1時

▽受付 9時15分～

■会場 市八坂支所(調理室、和室、集会室)

美麻地区

親子で楽しむ工作、料理作り

■日時 10月19日(土)

午後2時30分～4時30分

■会場 ぽかぽかランド美遊文化祭会場

■対象 美麻地区にお住まいの人(美麻小中学校に通学する子どもと保護者を含む)

■持ち物 エプロン、タオル、飲み物

■申し込み 10月9日(水)までに、電話または直接、美麻公民館へ。

■問い合わせ 美麻公民館

(市美麻支所内)

TEL・有線29・2311



大町市地産地消推進事業

ぐるっとそば処 スタンプラリー



10月1日(火)～11月30日(土)



新そばのおいしい季節を迎えようとしています。市内のそば^{どころ}処を巡り、食べ歩いてみませんか。

期間中にスタンプを集めてご応募いただいた人の中から、抽選で市内ペア宿泊券やおいしい地場産品をプレゼントします。スタンプ1つからでも応募できます。この機会に、大町のおいしいおそばをぜひご賞味ください。

■対象 開催期間中にスタンプラリー参加店でそばメニューを食べた人、そば製麺類などを購入した人、そば打ち体験をした人

■応募方法 スタンプラリー参加店に備え付けの応募用紙に必要事項を記入の上、最終のお店に提出してください。
※スタンプは最大5つまで押印できます。

■景品

- ▷特典1 市内ペア宿泊券 1人(全応募者の中から抽選)
- ▷特典2 地場産品 50人(スタンプを5つ集めた人の中から抽選)
- ▷特典3 地場産品 20人(スタンプを3～4つ集めた人の中から抽選)
- ▷特典4 地場産品 10人(上記から漏れた人の中から抽選)

■問い合わせ

市地産地消事業実行委員会事務局
(農林水産課農業推進支援係内) TEL 市内線632

スタンプラリー参加店(23店舗)

地区	店名
大町	仁科町 泉味
	仁科町 こばやし
	八日町 タカラ食堂
	東町 仁科
	仁科町 松栄屋商店
	高見町 小沢製麺所
	大黒町 倉科製粉所
平	西原 野の花
	温泉郷 いろり
	日向山 日向山茶屋
	森 ゆ〜ぶる木崎湖
	上原 わっぱら家
常盤	野口 そば処ふるさと風味高瀬川
	清水 そば処 しみず
	舟場 川の駅さざなみ
八坂	矢下 明日香荘
	大平 いろり屋 やさか
美麻	新行 山品
	新行 ヨコテ家
	新行 古家荘
	新行 麻の館
	新行 美郷
	青貝 ぽかぽかランド美麻

美麻地区

新行そばまつり

10月10日(木)～20日(日)

山品、ヨコテ家、古家荘の3店舗で、地元産のそば粉を使った新そばが味わえます。

八坂ウィーク

八坂新そばまつり

明日香荘
いろり屋(体験館)
さざなみ

10月26日(土)～11月4日(月)

新そばだけでなく、次のイベントも開催します。

- ▷10月26日(土)・27日(日) 新そばまつりバイキング(明日香荘)
- ▷10月28日(月)～11月4日(月) 世界のカレーバイキング(さざなみ)

募集
中!
有
料
廣
告

市内産業の育成・振興、生活情報の提供、自主財源の確保のために「広報おおまち」に市内事業者の広告を掲載しています。お申し込みをお待ちしています。

広告の規格・掲載料 縦50mm×横180mm 白黒刷り1回 20,000円、カラー1回 36,000円
掲載できる広告の内容や、申し込み方法などは、広聴広報係にお問い合わせください。

■問い合わせ 情報交通課広聴広報係 TEL22-0420 内線 404



～はじめよう！ひろげよう！まちづくり～

サポセン登録団体の紹介

「まちづくりの推進」の分野で活動する、市民活動サポートセンター（サポセン）の登録団体をご紹介します。活動情報などお気軽にお問い合わせください。

■問い合わせ 市民活動サポートセンター TEL 市内線830

安曇野アイターン友愛会



人とつながることが
が楽しみ。移住を
考えている人の役
に立ちたい。

移住者交流会にて
(前川さんは上段左2人目)

移住者が集う会をつくろうと、平成7年に発足。

代表の前川浩一さんは「当時は移住者同士の交流が中心だったが、今は移住相談に乗ることが活動の中心。建設的で前向きな姿勢でいることを心掛けている」と語り、市の定住促進事業にも協力しながら、独自の移住者交流会も行っています。

「無理をせず、みんながやりたいことをやるのが大事。活動の大きい・小さいもない。移住者の会員は地域でつながりができれば退会してしまうこともあるが、メンバーとのつながりは途切れないので、気にしない。必要であれば活動は続いていく」と話します。

ファミリーサポート バンビ



一緒に活
動する仲
間を募集
中！ 小
さいお
子さん
に癒さ
れますよ。

図書館での託児

平公民館の「保育サポーター講座」を受講した子育て経験者が、有償で託児を行っています。前会長の清水みゆきさんは、以前公民館講座を受講した時に託児を利用し、安心して子どもを預けた経験から活動に参加。「お子さんが安全に、親御さんが安心して過ごせるよう気をつけている。お子さんを預けて活動したい時など気軽にご利用を」と呼びかけます。

活動を長く続ける秘訣は「楽しんでやっている。30～70代の仲間で年間100回程度の依頼をこなすが、都合が悪ければ無理しないようにしている。不思議と誰か都合がつくので、依頼を断ることはほとんどない」と語ります。

大町創造企画室

外国の人たちと
交流して互いの
文化を知り、相
互理解すること
が大切。

メンドシーノ芸術交流展の
準備の様子



姉妹都市であるメンドシーノ（アメリカ・カリフォルニア州）との「芸術交流プログラム」や「大町のしつらえ展」の企画・運営を行っています。

しつらえ展は、わちがいや塩の道ちょうじやなど歴史的・文化的な建物を利用し、大町で大切に使われてきたもの（びょうぶ、お膳、器など）と、現代の作家の作品を共に展示。時代を越えた「交流」をテーマにしています。

代表の小田時男さんは「何事も10年は続けてみないと分からない。その後、今までやってきたことに意味があったか、やり方が正しかったかももう一度考えてみる。目的意識をぶれないようにすることが大事」と熱く語ります。

♪ 今月の伝言板 ♪

市民ふれあい広場に集まれ！

10月12日（土）、文化会館周辺で開催される「市民ふれあい広場」に市民活動コーナーとして出展します。スポーツ吹矢・草木染め・チャンスパール体験など、楽しい企画が盛りだくさん。文化会館2階でお待ちしています！



宝くじの助成金で 自治会の用具を整備しました

■問い合わせ 市民活動サポートセンター Tel 市内線830

大原町

祭典備品

宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に（二財）自治総合センターが実施しているコミュニティ助成事業を活用し、大原町自治会では法被、獅子舞ゆたん、太鼓などの祭典備品を整備しました。

地域に伝わる獅子舞や太鼓は若連により代々引き継がれており、伝統文化の継承に力を入れています。今年のお祭りは新調された祭典備品により、大いに盛り上がりました。



二ツ屋

おみこし

市町村振興宝くじ（サマージャンボ）の収益金を財源としている、（公財）長野県市町村振興協会の地域活動助成事業を活用し、二ツ屋自治会では子どもおみこしの整備を行いました。

旧みこしは、30年以上前に作成されたもので、老朽化が進んでいたこと、担ぎ手である子どもが減少傾向にあることから、台車付きのおみこしに更新しました。毎年9月に開催される地元神社の例祭に合わせ、子どもたちが地区内を練り歩くみこしは地域住民の楽しみとなっております。

今後、新しくなったみこしを大事に活用しながら、伝統文化を継承していきます。



講座

お正月飾り

干支のネズミを作ろう



ちりめんで、来年の干支（えと）のかわいいネズミを作ってみませんか。きつと明るく楽しい新年が迎えられますよ。

■日時 11月3日（日）

午後1時30分～3時30分

■会場 大町図書館 2階

会議室

■対象 どなたでも

■定員 先着25人

■費用 1000円

■講師 横川照子さん（創作人形 ちりめん細工 野うさぎ）

■持ち物 裁縫道具

■申し込み 10月8日（火）～

31日（木）に、電話または直接、大町図書館へ。

■問い合わせ 大町図書館

Tel・有線 21・1616

いいまち・おおまち 地域支え合いフォーラム2019

～高齢期を地域でいきいきと暮らすために～

市では、年齢を重ねても地域で住民同士が支え合い豊かに暮らせる体制づくりを推進するため、全国から多数講演依頼のある講師をお招きし、高齢期を生き生きと安心して暮らす方法について学べるフォーラムを開催します。申し込み不要、参加無料です。

■日時 10月9日(水) 午後1時30分～4時

■会場 サン・アルプス大町 2階 大会議室

■対象 市内にお住まいの人

■内容

▷基調講演「地域でいきいきと暮らすコツ」酒井保さん

▷パネルディスカッション「大町市内の協議体活動」

北部・中部・南部生活支援コーディネーター ほか

■問い合わせ

大町市地域包括支援センター TEL 圏内線419



■講師

ご近所福祉クリエイター

さ か い た も つ

酒井保さん



昭和36年広島生まれ。知的障がい者施設、市町社会福祉協議会、認知症グループホーム・小規模多機能施設の施設長職を経て、平成26年8月に「ご近所福祉クリエイション」を創設(主宰)。広島と仙台を拠点として、講演・執筆活動を行っている。イラストレーターとしても活動中。

【主な著書】

▷「見守り活動」から「見守られ活動」へ

▷元気を生み出す！ ご当地サロン

▷生活支援コーディネーターと協議体

こんにちは 牛越です

【第115回】
ふるさとへの思い



大町市長 牛越徹

秋も徐々に深まり、イベントやスポーツの季節となりました。地域福祉を皆で考える市民ふれあい広場をはじめ、市民吹奏楽団の定期演奏会、老人体育祭や大町アルプスマラソンなど、たくさんさんの催しでにぎわいます。

ところで、先月上旬、名古屋市内で「ふるさと全国県人会まつり」が開催され、長野県のブース内に出席のご案内をいただき参加しました。ふるさとの人気グルメ大集合、と銘打って多くの道県が出演し、会場を巡れば全国各地の魅力を味わえる、今年第19回を迎える大イベントです。名古屋は隣県にあり、長野県人にも大町で出身やご縁の方がおられ、今回も大変お世話になりました。

大町市のブースでは、秋の味覚のリンゴをはじめ、三蔵の地酒やワイン、ブルーベリーやイチゴのジャム、山菜の漬物など特産品で大町をアピールしました。私もブースの前に立って、秋の観光PRも兼ねてお客様に應對しました。北アルプスの麓大町と聞き、行ったことがあるとか、いいところだねと、嬉しい声が返ってきました。また、県内他の地域出身の方も大勢見え、故郷の近況に話題の花が咲きました。

会場内に設けられたステージでは、各県の盛りだくさんのプログラムが組まれ、大町からも「佐々成政おもてなし武将隊」が登場して、3人のプロによる華麗な演舞を披露し大喝采を受けました。また、各地のゆるキャラが大集合し、おまぴょんも、今月25日のネット投票最終日に向けて盛んに支持を呼び掛けていました。全国各地からここに集う皆さんの、故郷への深い思いに浸った一日でした。



地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

5月から7月に市内各地で開催した意見交換会では、評価項目案(3つのルート帯案を提案し、どのルート帯に建設するかを決める際に配慮すべきと考えられる項目)について説明しました。今回は、道路の必要性に関していただいたご意見をご紹介します。



意見交換会の様子

- ▷新しい道路を作るのではなく、既設の道路の修繕を優先すべきだ。
- ▷道路より少子化対策、病院建設に予算を使うべきだ。
- ▷道路により自然環境が変わってしまったら、観光客が減り大町のためにならない。
- ▷車が走る道ではなく、自転車のための道を整備すべきだ。
- ▷「早く走れることが良いことだ」ということが理解できない。
- ▷わずかな時間短縮のために何億円ものお金を投資する意味はない。
- ▷高速交通網がない大町にはどうしても必要な道路である。
- ▷自分のことを優先して事業に反対するのではなく、多くの人の利益を考えて事業に協力していきたい。
- ▷既存の幹線道路が被災した場合に備え、もう1本安心して走れる道路が必要である。
- ▷災害時に迅速に駆けつけられるような道路が必要である。
- ▷休日は高瀬上橋や上一北交差点付近が渋滞するので、改善になるのであれば事業を実施していただきたい。
- ▷三陸沿岸道路が全線開通したことは非常に嬉しいニュースで心強い。道路はネットワークであり、点と点をつなげなければ意味がない。大町が通過地点になってしまうというのはおかしい考え。個々のまちの努力の問題。

意見交換会でいただいたご意見は、今後の検討の参考にさせていただきます。

意見交換会の資料は大町建設事務所整備・建築課または大町市役所建設課で配布しています。大町建設事務所ホームページからもダウンロードできます。

🔍 大町建 松本糸魚川連絡道路 🔍 検索

■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係 Tel 23-6534(直通) Fax 23-6532
Eメール omachiken-matsuito@pref.nagano.lg.jp

【広告】

「広報おおまち」をPC・スマホで!

🔍 市ホームページ

📱 スマートフォンアプリ「マチイロ」

📲 「マチイロ」ダウンロードページ



農林水産課からのお願い

農作業中、道路を土などで汚さないようにしましょう

道路を農耕車両などが通行する機会が多くなり、田や畑から出た時に、道路上に土や泥の塊が落ちていることがあります。これらは、歩行者・自転車・バイク・自動車などの通行を妨げ、交通事故の原因となるため大変危険です。農耕車両などで田や畑から公道へ出る前には、交通安全と環境美化のため、必ず泥を落としてください。堆肥などを積載している場合は、道路に落下させないようにご注意ください。道路に土や泥、堆肥を落としてしまった場合は、速やかにスコップなどで取り除き、道路の清掃をお願いします。



もみ殻などの野焼きを行う時は、周囲に十分な配慮を

稲刈りの時期となり、もみ殻の野焼きが増えます。野外での焼却は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律で原則禁止されていますが、農業や林業などを営む上で行う、やむを得ない焼却は例外的に認められています。もみ殻の野焼きなどは該当すると考えられますが、例外的に認められる場合であっても、最低限のマナーが必要です。やむを得ずもみ殻などの野焼きを行う場合は、煙や臭いが最小限になるよう少量にとどめ、風向きや時間帯なども十分に考慮していただくなど、対策をお願いします。



豚コレラウイルスのまん延防止にご協力を

県内において、野生イノシシの豚コレラウイルス感染が拡大しています。市内では野生イノシシや養豚への豚コレラの感染は確認されていませんが、ウイルスはイノシシのふんなどを介して、土などに混ざり運ばれる可能性があります。これから、キノコ狩りなどで山林に入る機会が多くなる季節を迎えますので、豚コレラのまん延を防ぐために、下山後は靴底や衣類に付着した土は落としていただきますよう、ご協力をお願いします。

■問い合わせ 農林水産課農業推進支援係 TEL 市内線632

【広告】

信濃大町ブランド公式サイト



水と人 しなののおまちの宝

信濃大町ブランド

<https://shinano-omachi-brand.jp>



しなののおまちの宝

北アルプスが育む水。
水に携わる人々。
「水と人」をテーマに
信濃大町の水の魅力を
世界へ発信します。

おでかけ通信

110

アルプスあづみの公園(大町・松川地区)では「秋の森スポーツ&アートコレクション」を開催中！特に10月は「スポーツの秋」をテーマに、スポーツイベントが盛りだくさん！ボルダリングやスラックラインなど、新しいスポーツに挑戦すれば、今までにない発見や出会いがあるかも！この秋はアルプスあづみの公園で、体を動かして気持ちのいい汗をかこう！

■問い合わせ アルプスあづみの公園管理センター
(大町・松川地区) Tel 21・1212

CHROMAG MTB 試乗会

MTBの試乗会を開催します。洗練されたデザインとスベックを兼ね備えた最新車種をぜひ体験してください。

■日時 10月12日(土)・13日(日) 午前10時～午後4時
■場所 MTBパーク

ランニングバイクレース アルプスあづみのカップ

恒例となった年齢別ランニングバイクレースを開催します！初めてでも楽しく参加できるフレンドリーなレースです。



ランニングバイクレース

■日時 10月14日(月) 午前10時～午後4時
■場所 MTBパーク
■出走クラス 2歳、3歳、4歳、5～6歳(未就学児のみ)
■料金 2000円

リフレッシュの森 ウォーキング

普段は入ることのできない森を楽しむウォーキングです。高低差のあるコースなので、運動不足解消にもピッタリです。

■日時 10月19日(土)・20日(日) ①午前10時～、②午後1時～
■場所 インフォメーションセンターで受け付け
■定員 各回先着20人

ボルダリング体験

東京オリンピックの新種目にチャレンジしよう！

■日時 10月19日(土)・20日(日) 午前10時～午後3時



ボルダリング

スラックライン体験

人気の綱渡りスポーツ「スラックライン」に挑戦しよう！

■日時 10月19日(土) 午前10時～午後3時



スラックライン

ノルディックウォーク体験

ストックの使い方や歩き方を公園サポーターが分かりやすく説明します。ノルディックウォークを初めて体験する人もお気軽にご参加ください。

■期日 10月22日(火)までの土・日曜日、祝日

■受付時間 午前9時45分～10時30分、午後0時45分～1時30分

■場所 インフォメーションセンターで受け付け

■定員 各回先着20人

■その他 用具の無料貸し出しがあります。



ノルディックウォーク

【共通事項】

▽料金の掲載のないものは無料ですが、入園料は必要です(中学生以下無料)。
▽申し込みの掲載のないものは、当日直接ご参加ください。

詳細は、公園管理センター(大町・松川地区)にお問い合わせください。ホームページでもご確認いただけます。事前の電話予約も承っています。
<http://www.azumino-koen.jp/>

と★き★め★き マイ・シティー

「大町の天然水で育ったおいしい魚を味わって」 淡水魚の販売に行列



青木湖漁協、木崎湖漁協、北安中部漁協でつくる大町市漁業協同組合連絡協議会（長沢正彦会長は、ザ・ビッグ信濃大町店正面入口横で「淡水魚の日」を9月7日に開催しました。多くの人に地元の淡水魚のおいしさを知ってもらおうと毎年行われているイベントは今年で33回目を数えます。各家庭で魚料理を出してもらいたいと500kg以上のシナノユキマス、

長沢会長は「この機会に大町の天然水で育った魚のおいしさを知ってほしい」と話しました。

高校のあり方について 意見・提案を行う協議会が発足



9月9日に「大北地域における高等学校の将来を考える協議会」が発足しました。

協議会は、県教育委員会の要請により、県内の旧通学区ごとに順次設置されており、旧第12通学区の大北地域を対象とするものです。市教育委員会と県教育委員会が事務局、5市

町村の首長や教育長、産業界、地域の実情に応じた人が委員となっています。

旧第12通学区では、中学校卒業者の減少や、他通学区への流出が多いことなどが課題となっており、県教育委員会が令和3年3月に予定している「再編・整備計画」の確定までに、地元意見を集約していきます。

座長となった牛越市長は「地域の担い手となる高校生を育てる学びの場をどうしていくか、幅広い意見を皆さんからいただきたい」とあいさつしました。

地元食材でおもてなし 信濃大町アテプロジェクト



9月7日に開催された第12回北アルプス三蔵呑み歩き（同実行委員会主催）で、北アルプス国際芸術祭実行委員会は、地元食材を使った日本酒に合う「アテ」3種を、市内3つの蔵で販売しました。来年に迫った北アルプス国際芸術祭のイベントに位置付け、3つのメニュー「大町黒豚のハムざく切りトマトを添え

「信州黄金シャモと玉ねぎの味噌焼き」「夏野菜と信州サーモンの梅干しサラダ」をそれぞれ100食用意、全て完売しました。

料理を監修した、料理研究家の横山タカ子さんは「シンブルな料理で、食材さえあれば誰にでも再現できるようにした。来年の芸術祭では、さらに良いものをご提供したい」と意気込みを語りました。

大町の水の魅力を再発見する モニターツアーが開催



市と大町市観光協会は、9月14日、「水が生まれる信濃大町 水の名所めぐり モニターツアー」を開催しました。

市が進める「信濃大町 水の恵みに感謝を!!」プロジェクトの一環で、期待を寄せました。

当日は、14人の参加者が集まり、居谷里水協会は、9月14日、源、木崎湖、わっぱら「水が生まれる信濃大町 水の名所めぐり モニターツアー」を開催しました。

参加した市内60代の男性は「水は大町の大事な資源だと思つ。水の力で観光客も増えれば良い」と水の恩恵に

総合体育館

ボディーバランス教室

体幹を鍛えて、疲れにくい体やバランスの取れた体、怪我をしにくい体をつくりませんか。脂肪燃焼を促す効果があり、ダイエットにも最適とされています。重い負荷をかけるトレーニングではなく、静と動の動きを使い分け効率よく体幹を鍛えます。体力増進やダイエット効果も期待できますよ。スラックラインやバランスボールなど3、4種目をご用意します。

- 日時 11月18日～12月16日 月曜日 全5回
午後7時～9時
- 会場 総合体育館 大アリーナ
- 対象・定員 市内にお住まいか通勤している18歳以上の人 先着30人
- 費用 2,000円(保険料など)
- 講師 工藤晶さん、根本薫さん ほか
- 申し込み 10月21日(月)までに、費用を添えて直接、総合体育館へ。
- 持ち物 上履き用運動靴、飲み物、タオル 運動のできる服装でご参加ください。
- 問い合わせ 総合体育館 TEL・有線22-8855

大町公民館

初めての陶芸講座

毎回テーマを設け、食卓を彩る器や季節を楽しむ陶器の飾りを作ってみませんか。新年を迎え初めて焚く「初窯」での制作もあります。初窯で焼いた抹茶わんでお茶を飲むとその年を健康に過ごせると言われています。

- 日時 日曜日 午前10時～正午
- ①10月13日・20日
- ②11月17日・24日
- ③12月22日
- 内容
- ①ハロウィンのかぼちゃ、ご飯茶わん
- ②そばの器、そばちょこ
- ③抹茶わん
- 会場 相陶窯(八日町、塩の道ちょうじやから東へ約100m)
- 対象・定員 市内にお住まいの人 先着10人
- 費用 3,000円/月
- 講師 相澤正樹さん(陶芸家、日展会友)
- 持ち物 エプロン、タオル、筆記用具 汚れてもよい服装でご参加ください。
- 申し込み 10月1日(火)～12日(土)に、電話または直接、大町公民館へ。
- 問い合わせ 大町公民館 TEL・有線22-9988

大町公民館分室

サークル1日体験「書道」

サークルの皆さんの協力により、サークル1日体験を開催します。実用書道の基礎を学習し、美しく書くための基本となる筆使いを練習します。



- 日時 10月24日(木) 午前9時30分～11時30分
- 会場 大町公民館分室 学習室4
- 対象・定員 大人 先着4人
- 協力サークル 書草会
- 持ち物 書道用具(お持ちの人)
- 申し込み 10月23日(水)までに、電話または直接、大町公民館分室へ。
- その他 毎週木曜日の同時間にサークル活動をしています。1日体験以外でも、参加歓迎です。
- 問い合わせ 大町公民館分室 TEL・有線22-0352

人権を考える市民の集い

市では、市民の皆さん一人一人が人権問題を自分自身の問題として捉え、互いの人権を尊重する意識を高めるため、講演会を開催します。今回は、外国の文化を伝える活動をしている人のお話です。申し込み不要、入場無料です。

- 日時 11月7日(木) 午後2時15分～3時45分
- 会場 東小学校 体育館
- 内容
- ▷児童の意見発表
- ▷講演会
- 【演題】「日本に住んでみての発見 ～異文化へのチャレンジ～」 清水ジェニーさん(元ALT)
- 問い合わせ 生涯学習課人権教育担当 TEL内線623

平公民館・女性未来館ピュア

トールペイントでおしゃれを楽しもう



トールペイントとステンシルの技法を使って、オリジナルのTシャツとトートバッグを作ります。

- 日時 11月20日・27日、12月4日 水曜日
午後1時30分～3時30分
- 会場 平公民館・女性未来館ピュア 会議室
- 定員 先着8人
- 講師 北原裕美さん (Folk Art Studio “Brush & I” 主宰)
- 費用 2,500円 (材料費)、専用筆を購入する場合は別途860円／2本 ※レンタル用筆もあります。
- 持ち物 エプロン、チャコペン、カッター、汚れてもよいタオル
- 申し込み 10月15日 (火)～24日 (木) に、電話または直接、平公民館・女性未来館ピュアへ。
- その他 託児あります。(生後6カ月以上) 事前にお申し込みください。

サークル1日体験

サークルの皆さんの協力により、サークル1日体験を行います。

茶道(表千家)

茶室で日本の文化に触れてみませんか。お子さんから大人まで、どなたでもお気軽にご参加ください。

- 日時 10月19日 (土) 午前10時～正午
- 会場 平公民館・女性未来館ピュア 茶室
- 定員 先着10人
- 協力サークル 茶道「式部の会」
- 申し込み 10月11日 (金) までに、電話または直接、平公民館・女性未来館ピュアへ。

太極拳

24式太極拳を通して基礎を学びながら、足腰や体幹を無理なく鍛えてみませんか。武術の動きを利用した介護法なども体験できます。

- 日時 11月13日・20日・27日、12月4日 水曜日
午後7時～9時
- 会場 平公民館・女性未来館ピュア 講堂
- 定員 先着10人
- 協力サークル・講師 大町太極拳クラブ 西山博典さん
- 持ち物 上履き用運動靴 運動のできる服装でご参加ください。
- 申し込み 11月6日 (水) までに、電話または直接、平公民館・女性未来館ピュアへ。

第32回 仁科の里 ピュアフESTA&ピュアコンサート

女性未来館ピュアの利用サークルが、ステージや展示で日頃の活動の成果を発表します。入場無料です。

- 日時 11月10日 (日) 午前9時45分～午後2時
▷利用サークル作品展は、11月12日 (火) の午後3時まで行います。
- 会場 平公民館・女性未来館ピュア 講堂
- 内容 ▷ステージ発表 午前9時45分～11時45分
▷抹茶体験コーナー 午前10時～正午
▷軽食コーナー (おやき、手打ちそば、焼きそば、炊き込みご飯 など)

ピュアコンサート ～手仕事屋きち兵衛トーク&コンサート～

- 時間 午後1時～
- 会場 平公民館・女性未来館ピュア 講堂



■問い合わせ 平公民館・女性未来館ピュア TEL・有線22-0694

ギャラリー・いーずら

展示会案内

いずれも会場はギャラリー・いーずら(いーずら大町特産館2階)、入場無料です。

和紙ちぎり絵サークル作品展

サークル会員が1年間に制作した四季折々の自然、風景、風物詩を描く和紙ちぎり絵約50点を展示します。

■日時 10月10日(木)～15日(火)
午前10時～午後5時(最終日は午後4時30分まで)

第15回長門教室展覧会

長門裕幸先生の指導の下、おもしろ市民農園を中心に活動している同好会の作品展です。絵画約35点と陶芸作品約80点を展示します。

■日時 10月24日(木)～29日(火)
午前10時～午後5時(最終日は午後3時まで)

大町シャッタークラブ クラブ展

風景写真、スナップ写真などを28点展示します。クラブ会員の1年間の力作が並びます。

■日時 10月31日(木)～11月6日(水)
午前10時～午後6時(最終日は午後5時まで)

貸し展示スペースの利用案内

ギャラリー・いーずらは、平成9年に開設された、芸術文化の啓発・普及・発表などの活動を行うための貸し展示スペースです。施設貸し出しをご希望の人は、お気軽にお申し込みください。

ここでの展示会は、どなたでも入場無料でご観覧いただけます。ぜひご来館ください。

■住所 大町市大町3300-1

■一般開放 教育委員会による企画展開催期間以外を一般開放しています。詳しい開放期間については、お問い合わせください。

■対象 個人・団体、市内・市外在住を問わず、利用責任が明確であれば利用できます。入館料の徴収や美術品の販売を目的とする利用はできませんが、展示に係る画集・ポストカードなどの物販は可能です。

■開館時間 午前10時～午後6時

■展示スペース 高さ2.4m

▷展示室(1) 約88㎡(11m×8m)

▷展示室(2) 約32㎡(5m×6.4m)

■利用料金

▷展示室(1) 7,000円／1週間

▷展示室(2) 3,000円／1週間

■申し込み 利用予定日の1カ月前までに、生涯学習課にある利用申込書に必要事項を記入の上、直接、生涯学習・青少年係へ。利用したい日の1年前から申し込み可能、先着順です。

■その他

▷連続しての利用は2週間を限度とします。

▷画鉤や吊り下げ展示用のワイヤーなどは若干数備え付けられています。その他の必要な展示用具などは利用者でご用意ください。



■問い合わせ 生涯学習課生涯学習・青少年係 TEL内線622

『御正体』2



仁科神明宮には現在、国重要文化財指定、付属指定、壊れており未指定のもの計25面の御正体があります。その中に、裏面に年号が記載されているものが2面、^{ぼくしよめい}墨書名があるものが2面あります。裏面に年号が書かれているものは両者とも国重要文化財指定で、墨書名だけのものは付属指定となっています。

年号が書かれているものの1面は^{しつてい}漆泥による朱書で「敬奉新造 御正体一面 右為二世之^{しつ}悉地 成就之也 弘安元年戌寅卯月廿一日 大勧進金剛仏師理有覚 大施主平氏女」と書かれています。これは弘安元年(1278年)4月(卯月)21日(廿一日)に、仁科氏に関係したと考えられる平姓の女性により、現世から来世までの世の中の安泰を願って奉納されたものです。

もう1面(写真のものは、墨書により「神明御正体一面 弘安九年 大才 丙戌 十二月廿二日 願主 比丘尼妙法」と書かれています。これは弘安9年(1286年)12月22日に尼の妙法が奉納されたものです。これと同じ墨書名を持つ御正体が、白馬村の三日市場神明社に2面あり、最初の文面の「神明御正体」と「大明神御正体」が違ってだけで、月日、願主は全く同じで、それぞれの神社に尼の妙法が奉納したものと考えられます。

このほか、年号はありませんが「志んめい」「志んめいの御しやうたい」の墨書を持つものがあります。

このような、年号を裏面に記載した御正体は貴重です。通常は作り方や形で年代を推定するのですが、年号が記載されたものは、確実な時代を導き出せるのです。

■問い合わせ

文化財センター TEL・有線23-4760

生涯学習

児童センター

子ども服のリユース

お気に入りの服を見つけに来てください。

■日時 10月16日(水)～24日(木) 午前9時～午後4時30分

■持ち物 服を入れる袋

英語で遊ぼう

歌って、踊って、英語で遊びましょう。かぼちゃのお化けも来るかも…。

■日時 10月30日(水) 午前10時～11時

■対象・定員 市内にお住まいの未就園児と保護者 先着20組

■申し込み 10月21日(月)～25日(金)に、電話または直接、児童センターへ。

親子ビーズあそび

親子で一緒にビーズ紐通しをして楽しみませんか。

■日時 11月6日(水) 午前10時～11時

■対象 市内にお住まいの未就園児と保護者 先着15組

■申し込み 10月28日(月)～11月1日(金)に、電話または直接、児童センターへ。

■会場・問い合わせ

児童センター TEL・有線22-0741

文化財センター

令和元年第4回 文化財講座 仁科神明宮の御正体について

仁科神明宮には、25面の^{みしょうたい}御正体(懸仏)があります。鎌倉～室町時代にかけて、どのように御正体に変化したのかを見ていきます。参加無料です。

■日時 10月12日(土) 午後2時～4時

■講師 島田哲男さん(文化財センター職員)

■申し込み 初めて受講する人は、事前に電話または直接、文化財センターへ。

■会場・問い合わせ

文化財センター TEL・有線23-4760

募集

市営住宅入居者

■募集する住宅

▽中原(大町)Ⅱ1戸(3DKB)
▽向山(美麻)Ⅱ3戸(3DKY)
11月1日(金)から入居できます。

※DKⅡ台所兼食事室、BⅡ浴槽なし浴室、YⅡ浴槽付き浴室

■入居の条件

市内にお住まいか通勤している人(美麻地区の住宅に申し込む場合は除く)で、单身世帯または同居する親族があり、所得が一定額以内などの基準に合う人。犬、猫などペットの飼育は禁止です。

■申し込み

10月18日(金)までに、直接、建設課建築住宅係へ。応募者多数の場合は、抽選します。

■問い合わせ

建設課建築住宅係
TEL内線694・695

お知らせ

長野県民手話講座

県では、聴覚障がいや手話に対する理解と手話の普及を図るため講座を開催します。あいさつや簡単な日常会話の手話単語を学ぶほか、ろう者から体験談を聞きます。参加無料です。

■期日

▽入門編(初めて習う人向け)
11月11日(月)

▽おさらい編(入門編のおさらい)
11月25日(月)

■時間

午後1時30分～3時30分

■会場

大町市総合福祉センター
2階 大会議室

■対象・定員

手話に興味のある人(小学生以下は保護者同伴) 各日先着20人

■申し込み

開催日の5日前までに、福祉課福祉係、市社会福祉協議会にある参加申込書に必要事項を記入の上、ファクスまたは郵送で、大町保健福祉事務所福祉課へ。

■その他

池田町会場もあります。詳しくは、お問い合わせください。

■問い合わせ

大町保健福祉事務所福祉課福祉係
TEL23・6508
FAX23・6509
TEL39818602 大町市大町
105812 大町合同庁舎内

お知らせ

行政書士無料相談会

10月は「行政書士制度広報月間」です。長野県行政書士会では、期間中に面接の無料相談会を開催します。官公署に提出する書類の作成や、遺産分割・示談書などの権利・義務に関する書類の作成など、お困りの事があればご相談ください。

お知らせ

行政相談週間

■日時・会場
▽安曇野会場 10月17日(木) 午前10時～午後3時 安曇野市役所211・214号室
▽大北会場 10月20日(日) 午前10時～午後3時 大町市総合福祉センター 第1・第2会議室

■問い合わせ

長野県行政書士会松本支部
TEL0263・33・7166

10月7日(月)～13日(日)は、行政相談週間です。行政相談は、総務大臣から委嘱を受けた相談員が公正・中立の立場から、行政などへの苦情や意見・要望を受け、その解決や実現のお手伝いをします。

申し込み不要、相談無料です。お気軽にご相談ください。

■日時・会場

23ページ「10月の無料相談 行政」をご覧ください。

■問い合わせ

庶務課行政管理係
TEL内線511
▽長野行政監視行政相談センター
TEL026・235・5566

まぐみみ長野



総務行政相談センター

【広告】

バスもいいじゃん!

通学 通院 買い物 悪天候に 市民バスが 便利!

運賃1乗車 大人200円 小人(高校生以下)100円

回数券12枚つづり 大人2000円 小人(高校生以下)1000円

身体障害者手帳などをお持ちの方の割引(5割)もあります。

※現金乗車および回数券購入時に学生証または各種障害者手帳をご提示ください。

■問い合わせ 情報交通課交通政策係 TEL85-0070

図書館だより

－新着図書(一般向け)－

愛が嫌い[日本の小説]……………町屋良平／著
 ゴミ清掃員の日常[コミックエッセイ]
 ……滝沢秀一／原作・構成 滝沢友紀／まんが
 ある作家の夕刻 フィッツジェラルド後期作品集
 [外国の小説]…スコット・フィッツジェラルド／著
 村上春樹／編・訳
 鏡の中のいわさきちひろ 絵描きとして、妻と
 して、母として[伝記]……………歌代幸子／著
 ハンドメイドの宝石せっけんの教科書[手芸]
 ……………木下和美／著
 チコッと冒険2 Eternal Five CHICO チコちゃん
 に叱られる! ビジュアルファンブック[芸能]
 ……………CHICO／著

－新着図書(子ども向け)－

おしっこもらスター[日本のおはなし]
 ……………田中六大／作
 子どものための防災訓練ガイド1 防災マップ・
 カルテ作り[防災]
 ……………松尾知純／著 坂道なつ／イラスト
 じごくごくらくこころノート[日本の絵本]
 ……………くら田たまえ／作 全興寺／企画監修
 親子で楽しむ和算の図鑑[算数]
 ……………谷津綱一／著
 魔女の子ども[外国のおはなし]
 ……ケリー・バーンヒル／著 佐藤見果夢／訳
 プラスチック惑星・地球[環境問題]
 ……………藤原幸一／写真・文

－10月の推薦図書－

宮繕るかや怪異譚 その式
 KADOKAWA 小野不由美／著

絶大な人気を誇る十二国記シ
 リーズの著者、小野不由美が5年
 ぶりの新作を刊行。宮繕屋が怪異
 を修繕し、解決に導くシリーズ第二弾。

かいけつゾロリ うちゅう大さくせん ポプラ社
 原ゆたか／作・絵

大人気シリーズの新作が登場。
 今回は宇宙で冒険を繰り広げます。
 昭和、平成、令和と元号をまたい
 で活躍を続けるゾロリの新しい冒
 険に注目です。



－10月の催し－

開館20周年記念イベント

…………… 5日(土) 午前10時～午後4時

おいで えほんのおへや… 8日(火) 午前11時

無料託児サービス(要予約)

…………… 17日(木) 午前10時～正午

はじめての水引講座 …… 19日(土) 午前11時

■問い合わせ 大町図書館 TEL・有線21-1616

ケーブルテレビ10月の番組から

きらり特番

毎日放送 午前9:00、午後1:00、午後8:00

- * 東小学校運動会…………… 1日～ 6日
- * 西小学校運動会…………… 1日～ 6日
- * 南小学校運動会…………… 7日～20日
- * 八坂地区ふれあい運動会…………… 7日～20日
- * りんどう幼稚園運動会…………… 21日～31日
- * あすなる保育園運動会…………… 21日～31日
- * 定例記者会見…………… 24日・25日



東小学校運動会(昨年の様子)

※放送予定を変更する場合があります。ご了承ください。

◆番組表はテレビの番組表(EPG)や市ホーム
 ページをご覧ください。

■加入申し込み・問い合わせ

情報交通課ケーブルテレビ係 TEL21-3805

有線放送10月の番組から

●桜田スタジオ～きらり☆大町人～

今月20日開催の
 大町アルプスマラソ
 ンでハーフマラソン
 の部優勝を目指す市
 民ランナー西沢紀元
 さんをご紹介します。

今年のレースを前にマラソンに寄せる思いをお聞
 きします。



放送日 …… 6日(日)・13日(日) 午後8:45

●健康ワンポイント～大町市中央保健センターから～

10月10日は「目の愛護デー」。そこで、大町市
 中央保健センター保健師の中村充子さんから「大
 切な目のケア」についてお話をお聞きます。

放送日 …… 3日(木)・10日(木) 午後8:45



大町市有線放送

OMUK tel・有線 22-1297 omachiyusen.com

不用品交換コーナー

●譲ります

▷木製ベビーベッド(約10年使用、W約120cm×D約70cm、濃ブラウン色) …… 無料

●譲ってください

▷コンバイン袋

交渉や受け渡しは、当事者双方の責任において行ってください。「広報おおまち」が届く前に交渉が成立することがあります。ご了承ください。

市のホームページにも随時情報を載せています。

■問い合わせ

市民課消費生活・交通安全係 TEL 市内線463

10月の納税など

市県民税…………… 第3期
国民健康保険税…………… 10月分
後期高齢者医療保険料…………… 10月分
保育料…………… 10月分
市営住宅使用料、定住促進住宅使用料
雇用促進住宅・駐車場使用料…………… 10月分
ケーブルテレビ利用料…………… 10月分
下水道受益者負担金…………… 10月分
学校給食費…………… 第6期
上下水道料…………… 10月分

納期限は10月31日(木)

人の動き

総人口	27,364 (－ 15)	転入	44
男	13,286 (－ 12)	転出	48
女	14,078 (－ 3)	出生	15
世帯数	11,897 (+ 5)	死亡	26

※9月1日現在、()内は前月比

10月からの消費税率引き上げに伴い「キャッシュレス・消費者還元事業」が始まります。指定のお店で、電子マネーやクレジットカードなどで支払いをすると、ポイント還元が受けられるものです。事業のホームページを見たところ、市内では飲食店やコンビニ、ガソリンスタンドなど61軒が加盟店のようです。(9月2日現在)対象となる決済サービスも確認できますので、一度ご覧になってはいかがでしょうか。



10月の無料相談

結 婚	12日・26日 土曜日 13:00~17:00	総合福祉 センター	農業委員会 ☎ 市内線 641
結 婚 (要予約)	10日(木) 13:00~15:00	大町商工会館 (九日町)	商工会議所 ☎ 22-1890
法 律 (要予約)	8日(火) 13:00~16:00	市民相談室 (市役所本庁舎1階)	広聴広報係 ☎ 市内線 403
担当=唐木沢正晃弁護士(今回は11月12日 愛川直秀弁護士)			
行 政	21日(月) 9:00~12:00	総合福祉 センター	行政管理係 ☎ 市内線 511
	30日(水) 9:00~12:00	第5会議室 (市役所本庁舎2階)	
年 金 (要予約)	17日(木) 10:00~15:00	総合福祉 センター	松本年金事務所 ☎ 0263-32-5822
日本政策金融 公庫(要予約)	17日(木) 13:30~16:30	大町商工会館 (九日町)	商工会議所 ☎ 22-1890
女 性 (男 性)	10日(木) 10:00~15:00	子育て・女性 相談室 (市役所西庁舎2階)	男女共同参画・ 人権政策担当 ☎ 市内線 831
	24日(木) 9:00~12:00		
育 児 女性のからだ (要予約)	18日(金) 9:30~11:00	中央保健 センター	中央保健 センター ☎ 23-4400
交 通 事 故 (要予約)	24日(木) 10:00~15:00	大町合同庁舎	北アルプス地域振興局 総務管理課 県民生活係 ☎ 23-6502
心 配 ご と (要予約)	7日・21日 月曜日 13:00~16:00	総合福祉 センター	社会福祉協議会 ☎ 22-1501
司 法 書 士 (要予約)	7日・21日 月曜日 13:00~15:00		
成年後見制度 (要予約)	24日(木) 13:30~15:30	総合福祉 センター	成年後見支援センター ☎ 22-1550
生活・就労 (要予約)	平日 9:30~17:00	総合福祉センター 2階 まいさば大町	生活就労支援センター まいさば大町 ☎ 22-7083
就 労 支 援 (15~39歳)	25日(金) 10:00~11:00	サン・アルプス大町 2階 小会議室	NPO法人ジョイフル 大町サテライト ☎ 080-3093-8844
人 権	17日(木) 10:00~16:00	長野地方法務局 大町支局	長野地方法務局 大町支局 ☎ 22-0379

10月の有料相談(要予約)

法 律	15日・22日 火曜日 13:00~16:00	北アルプス 市町村会館
-----	-------------------------	----------------

予約申し込み=県弁護士会松本在住会(☎0263-35-8501)
料金=1時間以内10,000円(税別)

募集

職人さんを褒賞 技能功労者の推薦を

市では、11月23日の「勤労感謝の日」に褒賞する技能功労者を募集します。技能功労者としての功績をたたえ、さらなる業界の発展と振興を図り、他の模範となる人を褒賞するものです。

■対象 大工、石匠、畳師、板金工、クリーニング師、調理師、美容師などの技術職で、経験がおおむね30年以上、年齢60歳以上で指導的立場の人

■推薦方法 各職種の団体に所属している人は、団体からの推薦、各職種の団体に所属していない人は、自治会や関係者が推薦してください。10月11日(金)までに、商業労政係にある所定の用紙に必要事項を記入の上、郵送(当日必着)または直接、商業労政係へ。

■問い合わせ 商工労政課商業労政係 TEL内線542



10月の休日医療情報

休日緊急当番医

変更する場合があります。確認の上、受診してください。
(診療時間9:00~17:00)

6日(日)	横澤内科医院	下仲町	☎ 22-0371
	は一ぶの里診療所	池田町	☎ 62-0210
	小谷村診療所	小谷村	☎ 82-2044
13日(日)	大町総合病院	高見町	☎ 22-0415
	平林メンタルクリニック	池田町	☎ 61-1577
	しんたにクリニック	白馬村	☎ 75-4177
14日(月)	野村クリニック	東若宮町	☎ 85-0085
	せりざわクリニック	池田町	☎ 62-3000
	白馬診療所	白馬村	☎ 75-4123
20日(日)	大町協立診療所	大新田町	☎ 26-5200
	あづみ病院	池田町	☎ 62-3166
	栗田医院	白馬村	☎ 72-2428
22日(火)	伊東医院	大黒町	☎ 22-0077
	西森整形外科	松川村	☎ 61-1700
	栗田医院	白馬村	☎ 72-2428
27日(日)	柿下クリニック	清水	☎ 21-1230
	太田医院	池田町	☎ 62-1010
	神城醫院	白馬村	☎ 75-7050

歯科緊急当番医

変更する場合があります。確認の上、受診してください。
(受付時間9:00~11:00、診療時間9:00~12:00)

6日(日)	いいざわ歯科医院	俵町	☎ 23-7050
13日(日)	小谷歯科医院	小谷村	☎ 82-2762
14日(月)	小田切歯科医院	池田町	☎ 62-3134
20日(日)	大町病院口腔外科	高見町	☎ 22-0415
22日(火)	金子歯科医院	旭町	☎ 23-2200
27日(日)	丸山歯科クリニック	松川村	☎ 62-0648

休日緊急当番薬局

変更する場合があります。確認の上、来店してください。
(営業時間9:00~17:30)

6日(日)	カネリキ山口薬局	大黒町	☎ 22-0184
13日(日)	れんげ薬局	高見町	☎ 22-0125
14日(月)	はなのき林薬局	東若宮町	☎ 85-0595
20日(日)	カネリキ山口薬局	大黒町	☎ 22-0184
22日(火)	タカミ薬局	下仲町	☎ 22-0180
27日(日)	林薬局	仁科町	☎ 22-0151

北アルプス平日夜間小児科・内科急病センター

診察日時	月~土曜日 19:00~21:00	受付時間	18:30~20:45
休診日	6日(日)・13日(日)・14日(月)・20日(日)・22日(火)・27日(日)		☎ 26-6199
診察場所	大町市大町 1601-2 (文化会館南隣)「フレンド・プラザ大町」内		